

平成17年3月期

第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年2月7日

上場会社名 フマキラー株式会社

（コード番号：4998 東証第2部）

代表者 代表取締役社長 大下 俊明  
 問合せ先責任者 取締役管理本部長 佐々木 高範

TEL (0829) 55-2112

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無  
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無  
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成17年3月期第3四半期の財務・業績の概況（平成16年4月1日～平成16年12月31日）

（1）経営成績（連結）の進捗状況

（注）金額は百万円未満を切り捨て

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第3四半期	12,229	0.3	453	41.5	259		167	
16年3月期第3四半期	12,271		320		62		103	
(参考)16年3月期	17,042	0.9	856	27.1	191	16.2	349	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
17年3月期第3四半期	5.69		-	
16年3月期第3四半期	3.53		-	
(参考)16年3月期	11.89		-	

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

【経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等】

当第3四半期の国内景気は、企業収益の改善や設備投資の増加など全体的に回復基調にありましたが、記録的な猛暑や相次ぐ台風の上陸による自然災害、暖冬といった天候不順の影響もあり、個人消費の回復は依然として不透明な状況で推移しました。

このような事業環境の中で、当社ならびにグループ各社は、殺虫剤を中心とした主力製品の拡販を図るとともに、生産性の向上と一層のコストダウン、在庫の圧縮など、企業体質の強化に努めてまいりました。

その結果、当第3四半期の連結売上高はほぼ前期並みの12,229百万円（前年同期比0.3%）となりましたが、連結営業利益は453百万円（前年同期比+41.5%、133百万円の増加）、連結経常利益は259百万円（前期比322百万円の増加）、連結当期純利益は167百万円（前期比270百万円の増加）と大幅な増益となりました。

次に、部門別売上の概況は以下の通りです。

殺虫剤部門は、国内市場全体がほぼ前年並みと見込まれる中で、当社は電池式携帯虫よけ器「どこでもベープ No.1」などの新製品が売上に貢献し、「虫よけ関連商品」や「不快害虫殺虫剤」などを中心に大きく売上が伸長しました。また、海外におきましても、子会社のインドネシアの売上が大きく伸長し、殺虫剤売上高は8,046百万円（前年同期比+8.4%、624百万円の増収）となりました。

一方、家庭用品部門は、6月～7月の少雨の影響もあり、主力の除湿剤や除菌剤の売上が低迷し、家庭用品売上高は1,231百万円（前年同期比27.6%、470百万円の減収）となりました。

園芸用品部門では、除草剤が大幅に売上が伸びましたが、家庭園芸用殺虫剤の低迷により、園芸用品売上高は813百万円（前年同期比10.6%、96百万円の減収）となりました。

防疫剤部門は順調に推移し、1,014百万円（前年同期比+5.9%、56百万円の増収）、その他の部門の売上高は1,123百万円（前年同期比12.3%、156百万円の減収）という結果となりました。

なお、当社グループは、殺虫剤の売上構成比が高いため、売上高は上期を中心に多く計上されるという季節変動要因をかがえております。一方、人件費や諸経費（広告宣伝費のような政策費を除く）は固定費として、年間を通じてほぼ均等に発生するため、事業年度の四半期毎の売上高や利益には著しい相違があります。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

(注)金額は百万円未満を切り捨て

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第3四半期	11,514	4,250	36.9	144.9
16年3月期第3四半期	11,523	3,913	33.9	133.3
(参考)16年3月期	14,682	4,304	29.3	146.7

【連結キャッシュ・フローの状況】

(注)金額は百万円未満を切り捨て

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等 物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第3四半期	1,999	240	1,607	652
16年3月期第3四半期	2,022	175	1,651	821
(参考)16年3月期	727	328	518	502

【財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等】

当第3四半期の財政状態は以下の通りです。

総資産は前年連結会計年度末と比較して3,167百万円減少し、株主資本は54百万円減少したことから、株主資本比率は36.9%と7.6ポイント上昇いたしました。

この増減の主なものは、流動資産では現金及び預金が72百万円の増加、受取手形及び売掛金が3,404百万円減少しております。固定資産では有形固定資産が95百万円減少しております。流動負債では、支払手形及び買掛金が1,060百万円の減少、短期借入金が1,532百万円減少しております。

(キャッシュ・フロー計算書)

当第3四半期末における現金及び現金同等物は、652百万円となり、平成16年3月末に比べ150百万円増加いたしました。各キャッシュ・フローの状況と要因は以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは1,999百万円の収入となりました。税金等調整前四半期純利益が286百万円となり、その他の引当金等の減少907百万円、売上債権の減少3,400百万円、仕入債務が1,106百万円減少したことなどによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産や投資有価証券の取得により240百万円の支出となりました。

財務活動により使用されたキャッシュ・フローは1,607百万円の支出となりました。また、金融機関への借入金の返済により、当期末での借入金残高は、平成16年3月末と比較して1,531百万円減少して、4,165百万円となりました。

【参考】

平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日~平成17年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	17,200	590	440

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 15円00銭

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

[業績予想に関する定性的情報等]

平成16年11月12日発表の通期の業績予想に変更はありません。

四半期連結（要約）財務諸表等  
（１）四半期連結（要約）貸借対照表

（単位：百万円）

科目	期 別		当 第 3 四 半 期		前 第 3 四 半 期		増 減		前 連 結 会 計 年 度 末	
			(平成16年12月31日)		(平成15年12月31日)				(平成16年3月31日)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	金 額	金 額	金 額	構 成 比	構 成 比
(資産の部)		%		%						%
流動資産	6,856	59.5	6,948	60.3	92	9,959	67.8			
現金及び預金	1,155		1,401		245	1,082				
受取手形及び売掛金	1,640		1,611		29	5,044				
たな卸資産	3,649		3,828		178	3,628				
その他	410		108		302	204				
固定資産	4,658	40.5	4,574	39.7	83	4,722	32.2			
有形固定資産	2,592		2,726		134	2,688				
無形固定資産	72		59		12	49				
投資その他の資産	1,993		1,787		205	1,984				
資産合計	11,514	100.0	11,523	100.0	8	14,682	100.0			
(負債の部)										
流動負債	6,336	55.0	6,625	57.5	289	9,442	64.3			
支払手形及び買掛金	1,504		1,557		52	2,564				
短期借入金	3,950		4,349		398	5,482				
その他	880		719		161	1,395				
固定負債	731	6.4	791	6.9	60	760	5.2			
長期借入金	214		220		6	213				
退職給付引当金	115		55		60	86				
その他	400		515		114	460				
負債合計	7,067	61.4	7,417	64.4	350	10,203	69.5			
(少数株主持分)										
少数株主持分	196	1.7	192	1.7	4	174	1.2			
(資本の部)										
資本金	2,889	25.1	2,889	25.1		2,889	19.7			
資本剰余金	1,295	11.3	1,295	11.2		1,295	8.8			
利益剰余金	9	0.1	570	5.0	560	117	0.8			
その他有価証券評価差額金	118	1.0	308	2.7	189	195	1.3			
為替換算調整勘定	32	0.3	1	0.0	30	50	0.3			
自己株式	11	0.1	7	0.1	3	7	0.0			
資本合計	4,250	36.9	3,913	33.9	337	4,304	29.3			
負債、少数株主持分及び資本合計	11,514	100.0	11,523	100.0	8	14,682	100.0			

## ( 2 ) 四半期連結 ( 要約 ) 損益計算書

( 単位 : 百万円 )

科 目	期 別		当 第 3 四 半 期		前 第 3 四 半 期		増 減		前 連 結 会 計 年 度	
	( 16.4.1 ~ 16.12.31 )		( 15.4.1 ~ 15.12.31 )		( 15.4.1 ~ 16.3.31 )					
	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比	金 額	金 額	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比
売 上 高	12,229	%	12,271	%	42	17,042	100.0	100.0	17,042	100.0
売 上 原 価	7,898	64.6	8,274	67.4	376	11,444	67.2	67.2	11,444	67.2
売 上 総 利 益	4,330	35.4	3,996	32.6	334	5,598	32.8	32.8	5,598	32.8
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	3,876	31.7	3,676	30.0	200	4,742	27.8	27.8	4,742	27.8
営 業 利 益	453	3.7	320	2.6	133	856	5.0	5.0	856	5.0
営 業 外 収 益	(186)	1.5	(109)	0.9	76	(202)	1.2	1.2	(202)	1.2
受 取 利 息 及 び 配 当 金	33		26		6	33			33	
技 術 指 導 収 入	6		4		1	52			52	
為 替 差 益	85				85	-			-	
そ の 他	60		78		17	116			116	
営 業 外 費 用	(380)	3.1	(493)	4.0	112	(867)	5.1	5.1	(867)	5.1
支 払 利 息	45		61		15	83			83	
製 品 評 価 損	35		32		3	130			130	
製 品 処 分 損	215		243		28	360			360	
材 料 処 分 損	13		24		11	66			66	
そ の 他	70		131		60	226			226	
経 常 利 益	259	2.1	62	0.5	322	191	1.1	1.1	191	1.1
特 別 利 益	210	1.7	45	0.4	165	314	1.9	1.9	314	1.9
特 別 損 失	183	1.5	0	0.0	183	68	0.4	0.4	68	0.4
税 金 等 調 整 前 四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	286	2.3	17	0.1	304	437	2.6	2.6	437	2.6
法 人 税 等	81	0.6	48	0.4	33	68	0.4	0.4	68	0.4
少 数 株 主 利 益	37	0.3	37	0.3	0	20	0.1	0.1	20	0.1
四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	167	1.4	103	0.8	270	349	2.1	2.1	349	2.1

( 注 ) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ( 3 ) 四半期連結(要約)キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	当 第 3 四 半 期	前 第 3 四 半 期	前 連 結 会 計 年 度
		自平成16年4月 1日 至平成16年12月31日	自平成15年4月 1日 至平成15年12月31日	自平成15年4月 1日 至平成16年3月31日
		金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益		286	17	437
減価償却費		227	271	367
連結調整勘定償却額		21	24	32
退職給付引当金の増減額(減少: )		30	17	50
貸倒引当金の増減額(減少: )		7	72	111
その他の引当金の増減額(減少: )		907	704	110
受取利息及び受取配当金		39	34	33
支払利息		51	69	83
為替差損益		41	4	62
投資有価証券売却益評価損益(益: )		1	3	276
有形固定資産売却除却損益		2	0	28
売上債権の増減額(増加: )		3,400	3,238	198
たな卸資産の増減額(増加: )		15	91	78
その他の固定資産の増減額(増加: )		12	62	78
仕入債務の増減額(減少: )		1,106	828	215
その他		137	198	59
小 計		2,047	2,135	865
利息及び配当金の受取額		45	35	41
利息の支払額		47	64	83
法人税等の支払額		45	82	95
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,999	2,022	727
投資活動によるキャッシュ・フロー				
有形固定資産の取得による支出		165	459	518
有形固定資産の売却による収入		4		0
投資有価証券の取得による支出		62	50	554
投資有価証券の売却による収入		4	19	427
定期預金の預け入れによる支出		22		
定期預金の払戻による収入			31	31
貸付による支出		0	15	15
貸付金の回収による収入			299	300
その他			0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー		240	175	328
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入れによる収入		3,700	3,690	5,840
短期借入金の返済による支出		4,650	4,690	5,490
長期借入金の返済による支出		582	636	853
配当金の支払額		59	0	0
少数株主に対する配当金の支払額		11	14	14
その他		3	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー		1,607	1,651	518
現金及び現金同等物に係る換算差額		1	0	4
現金及び現金同等物の増減額(減少: )		150	195	123
現金及び現金同等物の期首残高		502	625	625
現金及び現金同等物の第3四半期(期末)残高		652	821	502

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## セグメント情報

### (1) 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期連結会計期間（自平成16年4月1日至平成16年12月31日）

当社グループは、殺虫剤、園芸用品、防疫用剤、家庭用品の製造及び販売を主たる事業としておりますが、これらの事業は、その製商品の性質、製造方法、及び販売方法等の類似性から、同一の事業に属すると判断しており、これらの事業の売上高、営業利益は、連結売上高、連結営業利益の90%を超えているため事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

前第3四半期連結会計期間（自平成15年4月1日至平成15年12月31日）

当社グループは、殺虫剤、園芸用品、防疫用剤、家庭用品の製造及び販売を主たる事業としておりますが、これらの事業は、その製商品の性質、製造方法、及び販売方法等の類似性から、同一の事業に属すると判断しており、これらの事業の売上高、営業利益は、連結売上高、連結営業利益の90%を超えているため事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

前連結会計年度（自平成15年4月1日至平成16年3月31日）

当社グループは、殺虫剤、園芸用品、防疫用剤、家庭用品の製造及び販売を主たる事業としておりますが、これらの事業は、その製商品の性質、製造方法、及び販売方法等の類似性から、同一の事業に属すると判断しており、これらの事業の売上高、営業利益及び資産額は、連結売上高、連結営業利益及び連結資産額の90%を超えているため事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

### (2) 所在地別セグメント情報

当第3四半期連結会計期間（自平成16年4月1日至平成16年12月31日）

（単位：百万円）

	日本	アジア	計	消去 又は 全社	連結
・売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する 売上高	10,181	2,048	12,229		12,229
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	205	472	678	678	
計	10,387	2,520	12,907	678	12,229
営業費用	10,124	2,353	12,478	702	11,775
営業利益	262	166	429	24	453

前第3四半期連結会計期間（自 平成15年4月1日 至 平成15年12月31日）  
（単位：百万円）

	日 本	ア ジ ア	計	消 去 又 は 全 社	連 結
. 売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する 売上高	10,385	1,886	12,271		12,271
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	149	472	621	621	
計	10,534	2,358	12,893	621	12,271
営業費用	10,263	2,349	12,613	662	11,951
営業利益	271	8	280	40	320

前連結会計年度（自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日）  
（単位：百万円）

	日 本	ア ジ ア	計	消 去 又 は 全 社	連 結
. 売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する 売上高	14,942	2,099	17,042		17,042
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	315	615	931	931	
計	15,258	2,715	17,974	931	17,042
営業費用	14,410	2,754	17,164	978	16,186
営業利益	848	38	810	46	856
. 資産	14,414	1,421	15,836	1,153	14,682

(3) 海外売上高

当第3四半期連結会計期間（自平成16年4月1日至平成16年12月31日）  
（単位：百万円）

	アジア	その他	計
海外売上高	2,458	728	3,187
連結売上高			12,229
連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	20.1	6.0	26.1

前第3四半期連結会計期間（自平成15年4月1日至平成15年12月31日）  
（単位：百万円）

	アジア	その他	計
海外売上高	2,245	774	3,019
連結売上高			12,271
連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	18.3	6.3	24.6

前連結会計年度（自平成15年4月1日至平成16年3月31日）  
（単位：百万円）

	アジア	その他	計
海外売上高	2,618	1,283	3,902
連結売上高			17,042
連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	15.4	7.5	22.9

1. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。
2. 各区分に属する主な国または地域  
アジア：マレーシア、韓国、インドネシア、台湾  
その他の地域：イタリア、ヨルダン、メキシコ
3. 海外売上高は、親会社及び本国に所在する連結子会社の輸出高並びに、  
本国以外の国に所在する連結子会社の売上高の合計額（ただし、連結会  
社間の内部売上高を除く）であります。

## 生産・受注及び販売状況

### (1) 生産の状況

生産実績

(単位：百万円)

事業区分	当第3四半期連結会計期間 自平成16年4月1日至平成16年12月31日	
	金額	構成比 %
殺虫剤	9,388	79.0
園芸用品	793	6.7
防疫剤	516	4.3
家庭用品	1,191	10.0
合計	11,890	100.0

(単位：百万円)

事業区分	前第3四半期連結会計期間 自平成15年4月1日至平成15年12月31日	
	金額	構成比 %
殺虫剤	8,946	72.9
園芸用品	908	7.4
防疫剤	430	3.5
家庭用品	1,984	16.2
合計	12,270	100.0

(単位：百万円)

事業区分	前連結会計年度 自平成15年4月1日至平成16年3月31日	
	金額	構成比 %
殺虫剤	12,137	74.3
園芸用品	1,268	7.8
防疫剤	560	3.4
家庭用品	2,363	14.5
合計	16,329	100.0

(注) 金額は卸売価格(消費税等抜き)によっております。

### (2) 受注の状況

見込み生産を行っておりますので、該当事項はありません。

## (3) 販売の状況

品目別売上高

(単位：百万円)

事業区分	当第3四半期連結会計期間 自平成16年4月1日至平成16年12月31日	
	金額	構成比 %
殺虫剤	8,046	65.8
園芸用品	813	6.6
防疫剤	1,014	8.3
家庭用品	1,231	10.1
その他	1,123	9.2
合計	12,229	100.0

(単位：百万円)

事業区分	前第3四半期連結会計期間 自平成15年4月1日至平成15年12月31日	
	金額	構成比 %
殺虫剤	7,422	60.5
園芸用品	909	7.4
防疫剤	958	7.8
家庭用品	1,701	13.9
その他	1,279	10.4
合計	12,271	100.0

(単位：百万円)

事業区分	前連結会計年度 自平成15年4月1日至平成16年3月31日	
	金額	構成比 %
殺虫剤	10,486	61.5
園芸用品	1,473	8.7
防疫剤	1,276	7.5
家庭用品	2,146	12.6
その他	1,660	9.7
合計	17,042	100.0